

Kago-SHARE

鹿児島大学 研究支援センター 共用機器一覧

2021年度版

Kagoshima University Research Support Center
Shared Equipment List

鹿児島からイノベーションを ～研究設備・機器共用を中心とした知の融合～



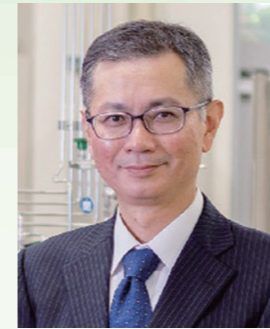
研究・国際担当理事
馬場 昌範

「地域共創拠点としての鹿児島大学」

我が国の科学技術・イノベーション力の向上を図ることを目的に、国立大学における「研究力」、「教育力」、「共創力」、そして「経営力」を向上させるための国の施策が次々と打ち出されています。政府は、第6期科学技術・イノベーション基本計画を閣議決定し、新たな研究システムの構築(研究施設・設備・機器の整備・共用など)、大学改革と戦略的経営に向けた機能拡張などを打ち出しています。内閣府は、各大学等の「研究」、「教育」、「資金獲得力」を「見える化」するためのエビデンス収集プラットフォームとなるe-CSTIを構築しました。文部科学省は、研究基盤設備を各大学が戦略的に行う指標となるよう、「研究設備・機器の共用化のためのガイドライン」を2021年度中に策定する予定です。

これらの施策におけるポイントは、大学の持つ研究施設・設備・機器を共用化することによって、学内の研究者がより自由に研究に打ち込める環境を作り、ひいては科学技術イノベーション活動の原動力にすることです。また、これら大学所有の研究設備・機器は、大学外に対しても共用化させていく方針です。

本学は、「南九州から世界に羽ばたくグローバル教育研究拠点・鹿児島大学」となることを目指しており、本学の研究設備・機器の学内外への共用化によって、本学の教育研究と地域のイノベーション活動(知の融合)をさらに推進していきたいと存じます。このパンフレット「Kago-SHARE」が皆様の研究とイノベーション活動の一助になり、本学が「地域共創拠点」として発展することを期待します。



研究支援センター長
小山 佳一

「共用設備・機器を活用して地域共創のコアに」

研究推進機構研究支援センターは、主として鹿児島大学の教育・研究活動の支援を目的に、80台以上の高度な基盤研究設備・機器を維持管理し、多くのユーザーに共用できる体制を作ってきました。これらの共用設備・機器は、鹿児島大学だけでなく他大学や民間企業の研究者・技術者によって利用されてきました。この度、本センターが管理する共用設備・機器の一覧とその利用連絡先、施設・装置の利用事例等をまとめた「Kago-SHARE」を発行しました。このタイトルには、学内の研究者だけでなく、鹿児島県全体のステークホルダーに本学共用設備・機器の共用化を進めて、共同研究推進や地域の発展につなげたい、という本センターの思いが込められています。

学内の共用設備・機器を戦略的に整備するため、「設備マスタープラン」の重要性が一層高まっています。本センターは研究基盤IRとして、各設備・機器の「利用者数」、「論文生産性」、「外部資金獲得」などの情報を収集、これを参考に本センター独自の「センター設備マスタープラン」を作成し、鹿児島大学の真に必要な最新設備・機器の充実を目指しています。今後は、文部科学省で策定が進められている「大学等における研究設備・機器の共用化のためのガイドライン」にも対応し、本学のミッションにマッチした特徴ある研究支援と地域との「共創」を目指していきます。

「研究者の皆さん、研究室の研究機器を公開にしませんか？」

文部科学省の「研究施設共用に関する取組」や「大学等における研究設備・機器の共用化のためのガイドライン」等の策定に関する検討会など国の動向を踏まえ、本学においても教育・研究活動の推進に資する研究機器等の公開や共用化について、研究支援センターを中心に検討を始めました。

本学の大切な資産である研究機器の公開や共用化によって、学内外の研究者や技術者が、本学の研究設備環境を把握し、学内外との新規の共同研究や異分野融合研究に発展して、外部資金獲得にも資するものと期待しています。皆様の管理している研究機器で公開や共用化しても良いものがありましたら、下記問い合わせフォームからご一報ください。

また、共用化に対するインセンティブに関するアイデアも募集しています。どのようなインセンティブがあれば共用化がスムーズにできるかなどのご意見を、下記問い合わせフォームから頂けたら幸いです。

研究支援センター 機器共用化問い合わせフォーム
https://gene4.knit.kagoshima-u.ac.jp/rsc/?page_id=990
(機器共用化問い合わせ担当 遺伝子実験施設 事務)



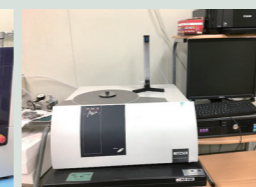
研究室機器の共用化に賛同します

大学院理工学研究科理学専攻、三井好古准教授の研究室では、小山佳一教授と協力して、磁場を利用した物質合成とその機能性発現、磁性材料の研究をしています。主な実験装置は科研費で導入した、X線回折装置(リガク:MiniFlex 600、室温測定、定性分析、リートフェルト解析等)、示差走査熱量計(NETZSCH: DSC 200 F3、温度:-170°C~600°C)、無冷媒超電導マグネット(玉川製作所:最高磁場:5 T、磁場中熱処理可能:最高温度600°C程度)です。さらに、5 T磁場中の示差熱分析も最高温度500°C程度まで可能です。

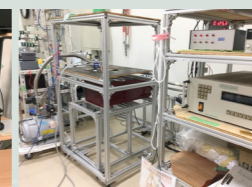
これらの装置の共用によって、学内外の方との共同研究や異分野融合共同研究に発展することを期待しております。



X線回折装置



示差走査熱量計



無冷媒超電導マグネット

[問い合わせ先]

三井好古(鹿児島大学大学院理工学研究科)
Tel:099-285-8082
Mail:mitsui@sci.kagoshima-u.ac.jp

研究支援センター 共用機器リスト(2021年12月現在)

機器の利用についてご不明な点がございましたら、E-mailから担当者にお問い合わせ下さい。

装置名(型式) メーカー	担当者 利用に関するキーワード	E-Mail
各施設への連絡先は最後のページに記載しています		
機器分析施設(施設長 澤田)		
X線分析顕微鏡(XGT-500) 堀場製作所	久保 X線、大気中の観察、透過像	①
高速X線回折装置(X'Pert PRO MPD) PANalytical	久保 X線、分子構造、解析データベース完備	①
電子後方散乱回折像(EBSP)解析システム(GE-1) エダックス・ジャパン	久保 元素分析、マッピング、SEM付属	①
顕微鏡用迅速試料作成装置(TENSEC) 堀場製作所	久保 SEM用試料の作成	①
FE-走査電子顕微鏡(S-4100H) 日立	久保 高分解能、SEM	①
真空蒸着装置-I(HUS-5GB) 日立	久保 SEM、TEM用試料の作成	①
イオンコータ(Au用)-I(IB-2) エイコーエンジニアリング	久保 SEM用試料の作成	①
イオンコータ(Au用)-III(POLARON SC7610) FISONS Instruments	久保 SEM用試料の作成	①
マグネトロンスパッタ装置(Pt用)(MSP-10) 真空デバイス	久保 SEM用試料の作成	①
カーボンコータ Vacuum Device(VC-100) 真空デバイス	久保 SEM、EPMA用試料の作成	①
小型切断機(MC-110) マルトー	久保 高硬度試料の切断	①
精密研磨機(MI-180) マルトー	久保 SEM用試料の作成	①
走査型X線光電子分析装置(Axis-ULTRA) 島津製作所	久保 元素分析、結合状態、表面分析	①
超高分解能分析走査型電子顕微鏡(SU-70) 日立	久保 超高分解能、SEM	①
低真空走査電子顕微鏡(Quanta400) 日本FEI	久保 SEM、EDX装備	①
低真空走査電子顕微鏡(Quanta250) 日本FEI	久保 SEM、EDX装備	①
走査型プローブ顕微鏡(JSPM-5200) 日本電子	久保 AFM、STM、カンチレバー	①
真空蒸着装置-II(HUS-5GB) 日立	七村 SEM、TEM用試料の作成	①
円二色性分散計(CD)(J-820Q4) 日本分光	七村 キラリティ、CDスペクトル、コットン効果	①
ビード&フューズサンプラ(TK-4100) アメナテック	七村 XRF用試料の作成、ガラスビード	①
高分解能・分析透過電子顕微鏡(JEM-3010) 日本電子	七村 TEM、透過像、高分解能	①

E-Mail: ① kikijimu@gm.kagoshima-u.ac.jp

味認識装置(TS-5000Z) インテリジェントセンサーテクノロジー	七村 味覚、相対的定量化	①
分子間相互作用解析装置(Biacore T200) Cytiva	七村 酵素反応、生体反応の評価	①
蛍光X線分析装置(ZSX-100e) リガク	七村 化学成分分析、非破壊分析	①
核磁気共鳴装置400(JNM-ECX400) 日本電子	七村 有機分子の構造解析、高磁場	①
核磁気共鳴装置600(JNM-ECA600) 日本電子	七村 有機分子の構造解析、高磁場	①
フリーズレプリカ装置(FR-7000A) 日立	七村 TEM、液体窒素、レプリカ試料	①
ゼータ電位・粒径・分子量測定システム(ELSZ-2000ZS) 大塚電子	新留 コロイド、微粒子、サイズ	①
電子線マイクロアナライザー(JXA-8230) 日本電子	大倉 元素分析、マッピング、表面分析	①
レーザーラマン顕微鏡(RAMANbasic PS-KU) ナノフoton	大倉 有機、無機、結合状態	①
レーザー顕微鏡(VK-8500) KEYENCE	大倉 3D、大気中	①
全自動元素分析装置(CHN)(2400II) PerkinElmer	澤田 有機物、元素分析、燃焼	①
顕微FT-IR(IRT-3000) 日本分光	澤田 有機分子、結合状態	①
ガスクロマトグラフ質量分析システム(5975C) Agilent	澤田 ガスクロマトグラフ、質量分析	①
液体クロマトグラフ質量分析装置(38200 Q TRAP) AB Sciex	澤田 HPLC、質量分析	①
紫外可視分光光度計(UV-2450) 島津製作所	澤田 可視光、紫外光、吸収	①
分光蛍光光度計(F-2500) 日立	澤田 発光、蛍光、リン光	①
旋光計(P-1030) 日本分光	澤田 比旋光度、キラリティ	①

遺伝子実験施設(施設長 田浦)

質量測定装置(autoflex speed TOF/TOF-KG) ブルカー・ジャパン	西谷 MALDI、タンパク質(ペプチド)解析、微生物同定	②
発光画像撮影装置(Ez-Capture MG) ATTO	西谷 化学発光撮影	②
ルミノイメージアナライザー(LAS 1000) GEヘルスケア・ジャパン	西谷 化学発光撮影	②
リアルタイムPCR検出器(StepOnePlus Real Time PCR System) Thermo Fisher Scientific	西谷 リアルタイムPCR	②
卓上型超遠心機(Optima-TL) BECKMAN COULTER	西谷 超遠心	②

E-Mail: ① kikijimu@gm.kagoshima-u.ac.jp ② kanri@gene4.agri.kagoshima-u.ac.jp

落射蛍光顕微鏡 (AX80)	西谷	②
OLYMPUS	顕微鏡、落射蛍光、位相差	
マイクロアレイ解析システム (GeneChip)	西谷	②
Thermo Fisher SCIENTIFIC	マイクロアレイ	
レーザーマイクロダイセクション (LMD6000)	西谷	②
Leica Microsystems	組織切片回収	
マルチプレートリーダー (Mithras LB940)	西谷	②
ベルトールドジャパン	吸光度測定、発光測定、蛍光測定、フィルター形式	
フレキシブルマイクロプレートリーダー (Infinite 200 PRO MPlEx)	西谷	②
テカンジャパン	吸光度測定、発光測定、蛍光測定、モノクロメータ形式	
サスペンションアレイシステム (Bio-Plex 200 System)	西谷	②
バイオ・ラッド ラボラトリーズ	生体分子、定量、ELISA	
マイクロチップ電気泳動装置 (MultiNa)	西谷	②
島津製作所	チップ電気泳動、DNA、RNA、タンパク質	
組換えタンパク質・抗体自動分取システム (Profinia)	西谷	②
バイオ・ラッド ラボラトリーズ	タンパク精製	
多目的クロマトグラフィーシステム (BioLogic DuoFlow)	西谷	②
バイオ・ラッド ラボラトリーズ	液体クロマトグラフィー	
全自動チップ電気泳動システム (Experion)	西谷	②
バイオ・ラッド ラボラトリーズ	チップ電気泳動、DNA、RNA、タンパク質	
バイオマルチインキュベータ (LH-80CCFL-6CT)	西谷	②
日本医化器械製作所	植物培養、細胞培養	
2次元電気泳動装置 (Auto2D)	西谷	②
メルク	二次元電気泳動	
二次元電気泳動ゲルピッカー (FluoroPhoreStar 3000)	西谷	②
アナテック	二次元電気泳動	
人工気象器 (CLH-301、MLR-351)	西谷	②
トミー精工、PHC	植物培養	
超低温フリーザ (MDF-794AT-PJ)	西谷	②
PHCホールディングス	超低温	
DNAシーケンサー (ABI PRISM 3130xl Genetic Analyzer)	西谷	②
Thermo Fisher SCIENTIFIC	DNAシーケンス、フラグメント解析	
DNAシーケンサー (ABI PRISM 3500xl Genetic Analyzer)	西谷	②
Thermo Fisher SCIENTIFIC	DNAシーケンス、フラグメント解析	
パーティクルガン (PDS-1000/He)	西谷	②
バイオ・ラッド ラボラトリーズ	遺伝子導入	
ナノフロー HPLCシステム (EASY-nLC)	西谷	②
ブルカージャパン	HPLC、ペプチド分離	
LC-MALDI フラクションコレクター (PROTEINEER fc II)	西谷	②
ブルカージャパン	LC-MALDI、スポットティング	
マトリクス噴霧装置 (TM-sprayer)	西谷	②
TECHNO ALPHA	MALDIイメージング	
マルチフードアナライザー (Nexera)	西谷	②
島津製作所	液体クロマトグラフィー	
小型凍結乾燥機 (FDL-2000)	西谷	②
東京理化器械	凍結乾燥、試料前処理	

E-Mail: ② kanri@gene4.agri.kagoshima-u.ac.jp

ピペッティングロボット (Andrew+)	西谷	②
Andrew Alliance	分注、自動化	

アイントープ実験施設 (施設長 内海)

Ge半導体検出器型ガンマ線スペクトル測定装置 (GEM45-76-XLB-C)	尾上	③
ORTEC	環境放射能、食品放射能、10連試料交換	
Ge半導体検出器型ガンマ線スペクトル測定装置 (LO-AX-60450/30)	尾上	③
ORTEC	ウラン・鉛放射能濃度、低エネルギー用	
Fe-57メスバウア分光測定装置	尾上	③
WissEl	鉄基機能性材料、鉄酸化物、極低温～室温測定	
液体シンチレーションカウンター (Tri-Carb3180TR/SL)	尾上	③
PerkinElmer	炭素年代測定、水中ラドン測定、低バックグラウンド	
ガンマカウンター (2480 Wizard)	尾上	③
PerkinElmer	放射性セシウム	
画像解析装置 (Typhoon FLA 7000)	尾上	③
Cytiva	タンパク質蛍光分析、オートラジオグラフィ	
液体窒素製造装置 (EMP-14A)	尾上	③
ULVAC	学内利用者のみ供給可	
高速X線回折装置 (MiniFlex600-C)	尾上	③
リガク	リットベルト解析、転位密度解析、室温～500°C測定	

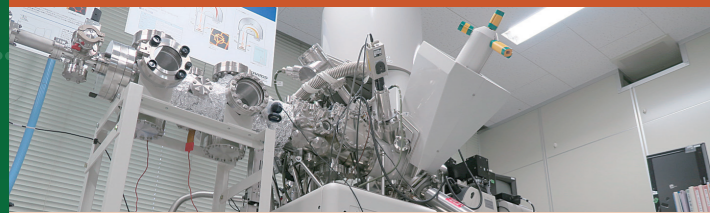
動物実験施設 (施設長 瀬戸山)

手術室X線撮影診断装置 (IME-100A)	瀬戸山	④
東芝メディカルシステムズ	レントゲン撮影	
手術室X線撮影診断装置 (AXIOM Artis U)	瀬戸山	④
SIEMENS	透視	
高圧蒸気滅菌装置 (VSSHZ-N18)	瀬戸山	④
サクラ精機	蒸気滅菌	
高圧蒸気滅菌装置 (VSSR-012W)	瀬戸山	④
サクラ精機	蒸気滅菌	
慢性実験テレメトリー自動計測システム (PhysioTel and PONEMAH)	瀬戸山	④
米国データサイエンス	テレメトリー、中大動物用	
ロータリーゲージワッシャー (CL-5004K 2200型)	瀬戸山	④
日本クレア	飼育・実験機器洗浄	
実験動物用麻酔及び監視システム (PIXYS)	瀬戸山	④
泉工医科工業	麻酔器、中大動物用	
三次元電動マイクロマニピュレーション (PMAS-OT150)	瀬戸山	④
PRIME TECH	遺伝子導入、顕微授精	
動物隔離用アیزレーションラック FRPバイオ2000フィルターユニット (CL5608-1S CL-5623)	瀬戸山	④
日本クレア	隔離飼育、検疫	
電動倒立顕微鏡 (ECLIPSE Ti-E)	瀬戸山	④
ニコン	マイクロマニピュレーション用	
デジタルX線画像診断システム (FCR PicoシステムV)	瀬戸山	④
富士写真フイルム	レントゲン画像読み込み、画像処理	

E-Mail: ② kanri@gene4.agri.kagoshima-u.ac.jp ③ isotope@kuas.kagoshima-u.ac.jp
④ animal@m3.kufm.kagoshima-u.ac.jp

施設と装置の利用事例の紹介

機器分析施設



機器分析施設は、学内のニーズに基づいて導入した大型分析機器を、学内のすべての教員・学生がいつでも自由に共同利用できるように管理・運営しています。

機器分析施設では信頼できるデータを提供できるよう支援を続けています。利用者が自ら実験装置を操作できるよう、技術的サポートを常時おこなうと共に、初心者のために定期的に講習会等を開催しています。

また、学外の大学・短大・高専や、民間企業からの分析機器の利用にも対応しています。自ら分析できない人のために、スタッフが分析する体制も整えています(依頼分析)。

● 主要な装置について

走査型X線光電子分析装置は、軟X線を照射し、試料の表面から放出される光電子を測定する装置で物質の表面の組成元素や、その結合状態を知ることができます。

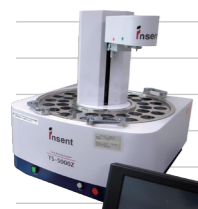


走査型X線光電子分析装置

装置の利用事例の紹介

機器分析施設では、各種、分析機器の維持・管理を行っており、学外からの依頼分析にも対応しています(表1)。例えば、味認識装置は、人間の味覚受容体を模倣した味覚センサーを利用して、わずかな味の違いを相対的に数値化できる装置であり、県内の食品関係の企業の利用実績があります。

他の分析装置についても、依頼分析を受け付けておりますので、機器分析の要望がありましたら、お問い合わせください。



味認識装置

表1. 学外からの機器分析施設
利用件数実勢(2018-2020年度)

	企業	他大学
走査型X線光電子分析装置	22	28
味認識装置	14	
走査電子顕微鏡	10	2
その他	24	47

遺伝子実験施設



遺伝子実験施設は、学内共同教育研究施設として組換えDNA実験、その他の遺伝子実験に関する教育研究および安全管理を行い、遺伝子研究の総合推進を図ることを目的として、平成8年度に設置されました。

施設では、大型分析機器や汎用機器を24時間自由に利用することができ、研究者に実験スペースの貸出等も行っています。利用者は予約システムによって、実験計画に合わせて、機器を使用できます。

また、DNA塩基配列依頼解析、試薬分譲、機器貸出など、様々な研究支援を行っています。

● 主要な装置について

質量分析装置はタンパクからペプチドまで幅広い範囲の質量数の測定ができます。また、微生物種を決定する微生物同定や、質量の局在を画像化するイメージングも可能です。

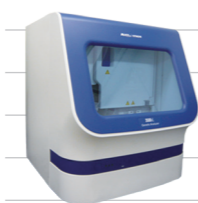


質量分析装置

装置の利用事例の紹介

遺伝子実験施設では、これまでにDNA塩基配列解析サービスにおいて県内の病院からの試料を受け入れて解析を行いました。他にも、鹿児島県及び環境省と連携協定を締結し、鳥インフルエンザの診断も行っています。

DNAシーケンサーでは通常の泳動のほか、フラグメント解析も行うことが可能です。



DNAシーケンサー

また、リアルタイムPCRや質量分析装置等の分析装置でも、学外利用者が研究成果を挙げており、学外利用者に対しても、学内利用者と同様の操作指導を行っています。

このように研究支援センターでは、大学、企業だけでなく、公的機関等の方々のニーズにも応え、サポートすることが可能です。

アイソトープ実験施設



アイソトープ実験施設は、本学唯一の研究系RI使用施設です。本施設が設置されている郡元キャンパスに所在する理工学研究科、農学部、共同獣医学部、教育学部を中心に、水産学部、医歯学総合研究科からも利用があります。

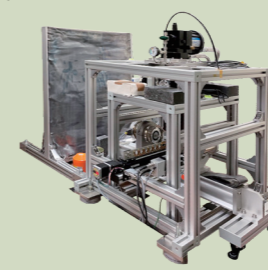
施設には、放射能や放射線量測定装置、放射性同位元素搭載機器、その他汎用機器が整備されています。

また、教育訓練も実施しており、本学の放射線取扱安全に貢献しています。

学外利用者の受入実績もありますので、利用希望がありましたら、お気軽にご相談ください。

● 主要な装置について

本施設のFe-57メスバウア分光測定装置は、10K~室温の温度範囲で測定可能です。鉄磁性材料、鉄酸化物に対して測定を行った実績があります。



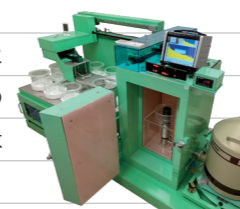
Fe-57メスバウア
分光測定装置

装置の利用事例の紹介

アイソトープ実験施設では、「Ge半導体検出器型ガンマ線スペクトル測定装置」を「福島県林業研究センター」にご利用いただき、福島県下森林の放射性物質濃度測定を支援しました。

福島第一原子力発電所の事故後、福島県林業研究センターでは、震災復興、放射性物質の環境動態調査、汚染低減化等を目的として、様々な研究が現在も推進されています。

大量のサンプルを各大学と連携して分担し、震災直後の2011年~2019年まで支援は行われました。



γ線スペクトル測定装置

動物実験施設



動物実験施設は、科学的にも倫理的にも適正な動物実験を実施することを目的として設置されており、その活動は、各講座等が実施する動物実験のサポートと教育活動および動物実験施設が実施している研究活動に大別できます。

施設では、実験のために様々な動物を飼育することができ、遺伝子組換え実験も行うことができます。

また、実験動物管理システムにより、動物導入申請や動物の搬出操作等が可能です。

● 主要な装置について

手術室X線撮影診断装置は、透過したX線の蛍光作用及び写真作用またはそのいずれかを利用して画像情報を診療のために使用します。



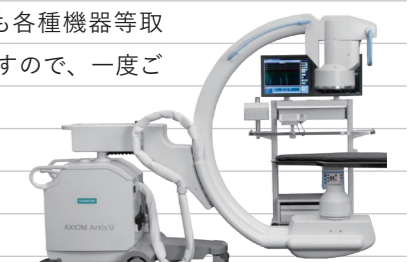
手術室X線撮影診断装置

装置の利用事例の紹介

施設内の動物飼育、および「X線撮影診断装置(透視)」、「実験動物用麻酔及び監視システム」を使用して手術の実績があります。

動物実験施設では、無影灯や処置・手術台も完備しており、安心して処置可能です。

上記以外にも各種機器等取り揃えておりますので、一度ご相談ください。



X線撮影診断装置

Let's Reuse

機器リユース

機器リユースとは

研究支援センターでは、研究教育用の設備・機器のリユースを行い、遊休設備・機器の再利用促進を行っています。

◎不要になった研究教育用の設備・機器を譲渡し、興味がある人が譲り受けて利用できます。

◎リユースの形態には「移管」と「貸出」があり、状況に応じて貸出後に返却も可能です。

注意：機器リユースは鹿児島大学内で行われているサービスです。

『機器リユースって何?』の巻

ところで西郷さん、機器リユースって何け？

篤姫さあ、機器リユースとは使わなくなった設備や機器を欲しい人に譲るシステムでござす。

研究支援センターのホームページに設備や機器のリストがあっで、一度ご覧になっくいよいよ。

西郷さん、大久保さん、良か情報をあいがとさげもす。早速、見もんそ。

『機器リユースでWin-Win』の巻

研究を始めたばかりで、機器が無か・・・困りもした。

小松さあ、機器リユースというまっこて良か仕組みが研究支援センターにあっど。

おいの研究室に古いけどまだ使える機器があっで譲ってあげもんそ。

こちらこそ引き取ってくれてあいがとさげもす！

あいがとさげもす！

機器リユースで譲渡された機器の例

機器リユースは2020年3月から開始され、これまでに12件の譲渡実績があります。



人工気象器



マイクロプレートリーダー

● 機器リユースメーリングリスト

ホームページに掲載した機器情報はメーリングリストで通知します。

メーリングリストへの登録を希望する方は、登録フォームから必要事項を入力し、登録を行って下さい。

機器リユース メーリングリスト
登録フォーム(学内限定)



https://gene4.knit.kagoshima-u.ac.jp/rsc/?page_id=782

利用実績

令和2年度に1,423人の利用者登録があり、学内外から合わせて、のべ32,041人の利用がありました。令和2年度は研究支援センター全体で、約4千万円の利用収入がありました。利用収入は全て、共用設備・機器の維持・管理・整備等に充てられています。

令和2年度

	機器分析施設	遺伝子実験施設	アイトープ実験施設	動物実験施設	センター合計
利用登録者数(人)	588	350	61	424	1,423
利用部局等	理学部・工学部 歯学部総合研究科 農学部 共同獣医学部 水産学部 教育学部 共通教育センター 埋蔵文化財調査センター 機器分析施設 学外 25 件 (内企業 8 社：食品、工業、社団法人、病院、その他、他大学 4 校)	理学部・工学部 歯学部総合研究科 農学部 共同獣医学部 水産学部 法学部 共通教育センター 国際島嶼教育研究センター 総合研究博物館 遺伝子実験施設	理工学研究科 歯学部 農学部 共同獣医学部 教育学部 共通教育センター 学外 1 件	理学部・工学部 歯学部総合研究科 医学部・歯学部 農学部 共同獣医学部 法学部 医用ミニブタ・先端医療開発研究センター ヒトレトロウイルス学共同研究センター 学外 2 件(企業)	
利用実績(のべ人)	5,931	9,033	1,566	15,511	32,041

共用機器 利用方法

共用機器の利用については、各施設のホームページに詳細がありますので、ご確認下さい。

また、大学連携研究設備ネットワークからの問い合わせも可能です。アクセス後、機関を「鹿児島大学」として検索して下さい。

*研究支援センターのホームページに大学連携研究設備ネットワークの「共用利用設備リスト」のバナーを設置しています。

研究支援センター

大学連携研究設備ネットワーク
共同利用設備リスト



<https://gene4.knit.kagoshima-u.ac.jp/rsc/>

大学連携研究設備ネットワーク



<https://chem-eqnet.ims.ac.jp>

MAP

郡元キャンパス

機器分析施設 遺伝子実験施設 アイトープ実験施設



桜ヶ丘キャンパス

動物実験施設



ACCESS 鹿児島大学までの交通アクセス

郡元キャンパス

(機器分析施設・アイソトープ実験施設・
遺伝子実験施設)

JR鹿児島中央駅
から

市電 約10分

バス 約10分

- **市電谷山行き** 工学部前電停下車、徒歩1分
- **市営バス** 10番線・11番線・20番線
鹿大正門前下車、徒歩1分
- **鹿児島交通バス** 18番線・19番線
鹿大正門前下車、徒歩1分
- **南国交通バス** 39番線
鹿大正門前下車、徒歩1分

桜ヶ丘キャンパス

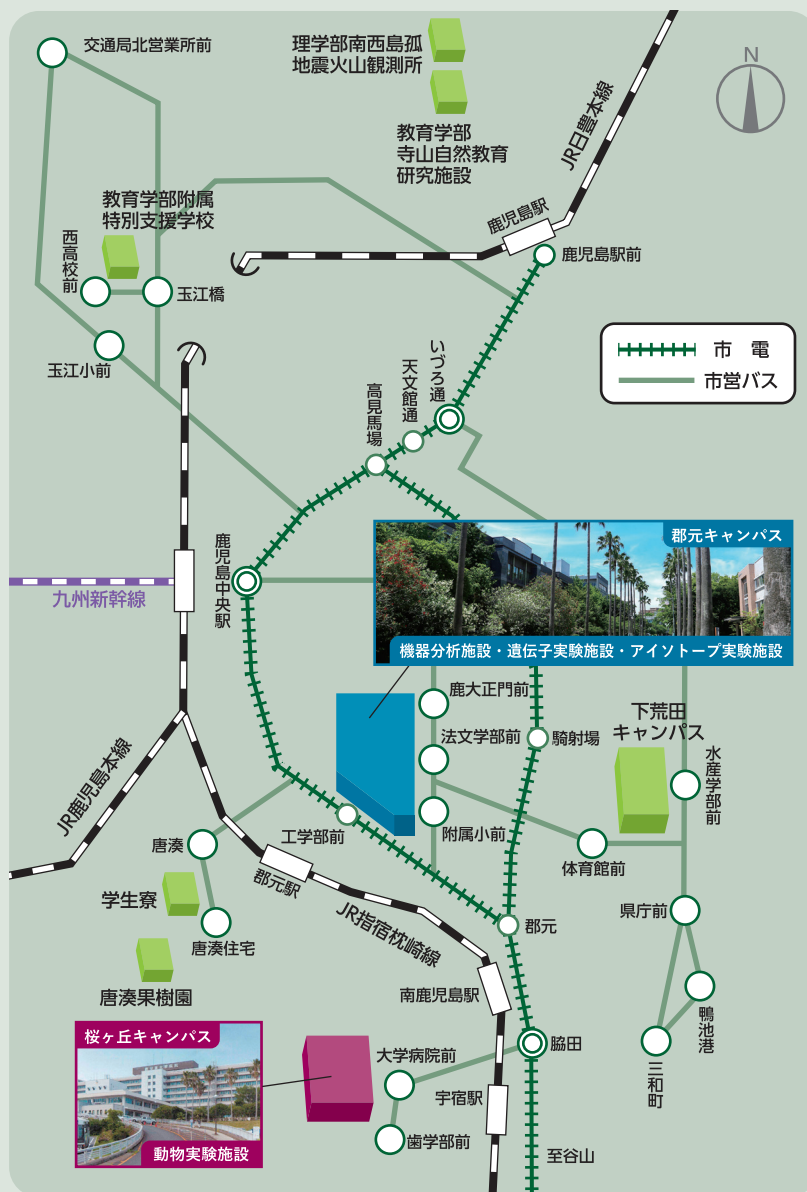
(動物実験施設)

JR鹿児島中央駅
から

市電 約30分

バス 約30分

- **市電谷山行き** 脇田電停下車、徒歩30分
*シャトルバス有り(市営バス 18番線)
- **市営バス** 18番線(脇田電停発)
大学病院前下車、徒歩1分
- **鹿児島交通バス** 17番線・18番線・19番線
大学病院前下車、徒歩1分



研究推進機構 研究支援センター

<https://www.kagoshima-u.ac.jp>

 機器分析施設 TEL 099-285-7188

<https://www.cia.kagoshima-u.ac.jp>

 遺伝子実験施設 TEL 099-285-3581

<https://gene4.knit.kagoshima-u.ac.jp/grc/>

 アイソトープ実験施設 TEL 099-285-8740

<https://gene4.knit.kagoshima-u.ac.jp/isotope/>

 動物実験施設 TEL 099-275-5500

<http://www.kufm.kagoshima-u.ac.jp/~animal/>

 研究支援センター技術部 TEL 099-285-3591

<https://gene4.knit.kagoshima-u.ac.jp/rsc-tech/tech1/>